

▶家族に花を手渡し、感謝の想いを伝えた



只見小学校・卒業式

3月23日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小8名・朝日小10名・明和小10名がそれぞれ卒業を迎えました。

只見小では、卒業生全員が吉野校長から卒業証書を受け取った後、1人ずつ家族に花を手渡し、感謝の言葉を伝えました。規模が縮小された中での卒業式となりましたが、最後に先生たちが作成した6年間の思い出を振り返るビデオが放映され、児童たちは目に涙を浮かべていました。



▲1人ずつ卒業証書が手渡された



▲卒業の日を迎えた只見小の6年生8名

只見高校・卒業式

3月1日、県立只見高校の卒業式が行われ、44名(内、山村教育留学生17人)が卒業を迎えました。式では、佐竹校長から代表の角田幸穂さんに卒業証書が手渡された後、在校生代表の堀金楓樺さん(2年)から送辞、卒業生代表の伊藤彩加さんから答辞が述べられました。

答辞を述べた伊藤さんは、3年間の思い出や感謝を涙ながらに語り、会場が感動に包まれました。



▲感謝の答辞を述べる伊藤さん



▶卒業証書を受け取る角田さん



▶拍手の中、入場する生徒

令和元年度

卒業式・満了式

感染症対策が取られる中、感謝の心を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式と各保育所の満了式が行われ、子どもたちが学び舎などを巣立ちました。今年度は、新型コロナウイルス関連感染症の拡大防止を目的に式の縮小やマスク着用などの対応が取られる中でしたが、子どもたちは家族や先生、お世話になった人に感謝の想いを伝え、学び舎、そして仲間へ別れを告げました。

※小学校と保育所は、3ヶ所を順番に(1年に1ヶ所)取材させていただいています。

朝日保育所・満了式

3月25日、町内各保育所の満了式が行われ、只見保育所7名・朝日保育所11名・明和保育所8名の園児がそれぞれ満了となりました。

朝日保育所では、証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「いつも楽しく遊んでくれるパパとママが大好き!」などと感謝の想いを伝えました。最後は、花束を手に1人ずつ将来の夢を発表して立派に退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる満了式となりました。



▲1人ずつ卒業証書が手渡された



▶保護者の皆さんに向けて将来の夢を発表



▶全員で、「小学校でも頑張るぞ!」のエイエイオー!

只見中学校・卒業式

3月13日、只見中学校の卒業式が行われ、29名が中学校生活に別れを告げました。式では、横山校長から卒業生全員に卒業証書が手渡された後、在校生代表の菊地新大さん(2年)から送辞、卒業生代表の橋川綾乃さんから答辞が述べられました。

式の後には、サブライズで在校生からのメッセージビデオが放映され、一緒に歌うことが叶わなかった「旅立ちの日に」を、画面越しに卒業生・在校生が合唱し、会場から大きな拍手が送られました。



▲答辞を聞きたくむ生徒たち



▶答辞を述べる橋川さん



▶メッセージビデオ内の在校生合唱「旅立ちの日に」を歌う卒業生